

呉羽会会報

臨時号

2026.1

呉羽総合病院・介護老人保健施設ガーデニア・ガーデニアケアプランサービス
くれは訪問看護ステーション・呉羽総合病院介護医療院

くれは会通信

KUREHA COMMUNICATION

呉羽会の基本理念



“すべてのひとを、
笑顔にするために”

*Your smile
reaches all*

年頭のご挨拶

“感謝と健康への願い”

理事長 赤津 晋太郎



新年明けましておめでとうございます。日頃より呉羽総合病院に多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和8年元旦を迎え、皆様には健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

地球温暖化は年々進行し、昨年も異常高温・豪雨・山火事といった極端な気象現象の頻度や激しさの増加した年でした。また昨年7月にカムチャツカ半島で発生した大地震の際には津波警報が発令されましたが交通機関の運休や交通渋滞などで避難も思うようにはいかないことが判明し再考するよい機会となりました。コロナ禍以来これまで地域の方には大変ご迷惑をかけておりましたがやっと落ち着いてきて病棟も平常を取り戻してきたため面会制限も緩和できたことは喜ばしいことと思います。しかしコロナやインフルエンザをはじめとした感染症は流行を繰り返しており地域の方にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますがご理解ご協力賜りますようお願いいたします。

理事長・院長を拝命し1年半が経ちました。病院としては、新中長期経営計画「未来創造への挑戦」の道半ばではございますが、円安による輸入コストの上昇や原材料・エネルギー価格の上昇・人件費の増加や天候不順な

どの様々な要因による運営コストの上昇に伴い病院経営も厳しい状態が続いています。そして当院でも医師の高齢化と人員不足をはじめ働き手の減少が問題となっております。このため労働環境や待遇改善を含めた働き方改革や外来でのAI問診などの診断支援ツールの導入や遠隔読影など含めたDX推進による業務効率化や最新の機器に更新することを進めております。その過程においては職員の皆様には大変感謝しております。85歳以上の増加や人口減少の進む2040年を見据え人手不足の中で高齢者救急や質の高い介護サービスを持続的に提供できる体制づくりを見据え「地域医療構想」「地域包括ケアシステム」などの施策に基づき、医療・介護制度と地域のニーズを踏まえた変化に対応すべく4月から25床を急性期から地域包括ケア病床に転換し106床とする予定です。当院の基本理念である「すべてのひとを、笑顔にするために」を実現すべく安全で安心できる質の高い医療と快適な入院生活を提供できるようにするためには心理的安全性が高い組織を目指し職員の健康維持・増進にも一層力を入れていきたいと思っております。そして職員一丸となってチーム医療に取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。当院や皆様にとって飛躍する良き一年になりますよう祈念いたします。

年頭所感

「理念」のもとに、一人ひとりが実践していきましょう！



理事
事務局長
金子 直樹

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと思います。

私事で恐縮ですが、早いもので事務局長就任から7か月が経ちました。改めまして、地域貢献への皆様の真摯な取り組みに心から感謝申し上げます。

現在の医療・介護経営を取りまく環境は、昨今の報道の通り、厳しい状況にあります。当会におきましては、これまで、職員の皆様の努力により、病床や老健の機能を地域ニーズにマッチするよう体制を構築してきました。医療ニーズ変化の加速、物価高騰等の諸要因により、2025年は呉羽会にとって厳しい年になりましたが、これからも、安定的な地域医療・介護サービスをご提供するため、当会の基本理念「すべてのひとを、笑顔にするために」のもと、ニーズの変化に継続して対応し、「改善意識の共有」、「スキルアップとチーム医療、連携の強化」を着実に実践してまいります。

日々の一つひとつは小さな改善でも「紙一重の差別化」の積み重ねが、患者さん、利用者さんのさらなる満足度向上、地域への貢献、そして我々の働きがいにも繋がってくるものと思います。

健康に留意し、一丸となって取り組んで行きましょう。今年もよろしくお願いいたします。



看護部長
小川 ひとみ

新年あけましておめでとうございます。

人口構造の変化や物価高は私たち医療、介護の現場にも大きな影響を及ぼしています。

そのような時代の中で病院は、地域の中での役割を認識し柔軟に対応することが求められています。

今年度はこれまで以上に多職種と連携した在宅復帰に向けた取り組みを強化し、地域医療に貢献できるよう看護部一同頑張っております。また、私たち看護部は、スタッフが「看護師として働く魅力」を感じられるような職場環境作りを目指していきますので、引き続き温かいご支援のほどよろしくお願いいたします。

2026年という新たな年が、皆様にとって希望と活気にあふれる一年になりますように！

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



事務局長補佐
兼健康管理センター部長
桑原 達也

新年おめでとうございます。

昨年も当健康管理センターの運営に際しまして、多大なるお力添えをいただき心より御礼申し上げます。さて健康診断や人間ドックを受ける理由は何でしょうか？「面倒なので受けたくないけど会社から言われて」、「健康管理は何よりも重要だから」など理由は様々あるかと思います。いずれであっても健康状態を定期的に把握しておくことはご自身のみならずご家族をはじめ身近な人たちにとっても非常に重要なことだと考えております。

本年も皆さまのご要望に応えられるように医師をはじめとしたスタッフの拡充のほか、サービス提供体制の整備に努めて参りますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



リハビリテーション科技師長
ガーデニアリハビリテーション科技師長
森山 忠

あけましておめでとうございます。

旧年中は、私たちリハビリテーション部門の業務運営に対し、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。本年、当法人では地域包括ケア病床の増床が予定されており、私たちリハビリテーション部門の役割が更に重要になると感じています。可能な限り早期に、その人らしい生活に戻れるよう支援するため、最新の知識・技術の研鑽に励み、根拠に基づいた効果的なリハビリテーションを提供できるよう努めてまいります。

一人ひとりの生活の質(QOL)を高めるアプローチを提供し、地域に貢献できる医療・介護を目指して取り組んでまいりますので、本年も引き続きご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



ガーデニア
施設部長代理
坂本 和守

新年あけましておめでとうございます。

日頃より、感染症対策など当施設の活動にご理解とご支援を賜り、深く御礼申し上げます。昨年は、より質の高いケアの実現に向け、介護DX推進のため介護請求ソフトや見守りロボットの更新、地域の老人保健施設と事例発表会を開催し互いの学びを深めました。また、フラダンス慰問を行い地域の皆様との交流行事を再開しました。フラダンスを踊った利用者から「楽しかったあー。」「また踊りたいから来てくださいね。」とダンスの先生と再会の約束を行う姿もあり笑顔溢れる慰問となりました。少しずつではありますが、コロナ前の施設の姿に戻しつつ、新しい取り組みを行い前進しております。

呉羽会の基本理念である「すべてのひとを、笑顔にするために」を念頭に地域の方達に選ばれる施設を目指し邁進する所存です。

皆様にとって健康で穏やかな一年となりますよう祈念いたします。

本年も何卒よろしくお願いいたします。

◎職員募集中◎ 看護師・薬剤師・臨床検査技師・看護補助者・言語聴覚士・
介護支援専門員・介護福祉士・医療クレーン・施設管理

随時、病院見学を受け付け致しております。

■お問い合わせ窓口：総務課人事担当 / 西田・佐藤